

発行:(一財)國學院大學院友会
http://www.kokugakuin.or.jp
E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp
〒150-0011
東京都渋谷区東四丁目12番8号
電話 03(3400)7781(代)
FAX 03(3400)7996
郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国の
プリンスホテルをご利用ください。

◎お問合せ・ご予約は
グランドプリンスホテル高輪 **TEL.(03)3447-1111**

■高輪・品川 プライダルマネージャー補佐 加藤 昌史(112期)
■高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)

がんばれ!!新院友

祝辞

一般財団法人國學院大學院友会
会長 **吉田 茂穂** (よしだ・しげほ/73政・74神専攻/鶴岡八幡宮宮司)



第126期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。今日のご卒業の日を心からお慶び申し上げます。

今日のご卒業の日を心からお慶び申し上げます。みなさん、今日まで温かく見守り、育ててくださった保護者のみなさま、教職員のみならず、そしてご関係のみなさまに、衷心より感謝と敬意を表するものであります。

本日からみなさんは、國學院大學を母校とする同窓の組織、私とも一般財団法人國學院大學院友会の一員であり院友です。全国各地に限らず、世界の各地で活躍する総数十五万人の先輩院友たちは、今日のみなさんの晴れの姿を我がことのように誇らしげに思い、祝杯を共にする気持ちで慶んでおります。みなさんが院友となられたことを、心から祝福いたします。これから社会に出るに当たり、みなさんの周囲には私たちが院友の仲間がいることを、心に刻んでいただきたいと思います。

母校國學院大學が、昨年十一月に創立百三十五周年の節目を迎えたことは、みなさんもご周知のことと存じます。私ももまた、発足してから百三十年を共に歩んで参りました。母校の前身である皇典講究所が明治十五年に開講され、その初期の卒業生たちが明治二十年に「水穂会」を発足してくださったことが、今日の國學院大學院友会の源であります。

以来、母校である國學院大學を大切な宝として、私もほぼ百三十年という長い間、途絶えることなく全国各地で相集って参り

をもたらずというエネルギーが古典には潜んでいるのです。』と語られ、そして最後に、『学問の道は世界に開かれ、国境はないことを知ってください。価値観の多様化、多文化主義、それぞれの文化を持つ世界に貢献できる価値の発見が大学の使命です。その中で、自らの拠って立つ基盤、自国の文化を究明することが重要であるという國學院大學設立の思いを、いま再度見詰める必要があります。』と語られました。

今日は、全国の都道府県に五十九の支部があり、様々な部会や地区部会、職域の会もあります。また院友経済会、マスコミ院友会、院友芸術振興会、法学部OB・OG会が、協力団体という位置付けで、志を同じく活動・活躍をしております。これから、身近におられる先輩諸氏の輪の中へどうぞ加わっていただき、共に各地各分野で活躍されることを期待しております。

今日の卒業という日を迎えて、みなさんの学生生活はどのようなものでしたでしょうか。四年前の四月、この同じ会場で入学式が挙行されました。赤井学長は、告辞で次のようなお話をされ、新しい学生生活が始まるみなさんに、いくつかの目標とご助言をくださいました。みなさんは覚えておられるでしょうか。

まず最初に、『國學院大學の学生となるのは、偶然ではなく積極的な自らの選択と意志が動いており、これは非常に大切なことです。これからの四年間が、今だけではないその後の人生にも大きな影響を及ぼすものです。』と語られ、次に、『四年間の学修の基礎に日本語の学習を置いてください。日本語は、日本文化の精華であり、今に伝わる民族の遺産であり、遺産を伝えていきます。正しい日本語の修得を、まず学修の基盤に据えるということを肝に銘じてください。』と語られました。

更に、『古語を学ぶ意義を考えてください。未来の研究視点や視座は、過去を学ぶことによって得られるものであり、学術的成果は過去から未来に連続するものです。検証し、学び、そこから未来に新たな展開

如何でしょうか。達成できた方、道半ばの方など様々かもしれませんが、國學院大學の学生となり、ここに卒業という日を迎え院友となられるみなさんには、もう一度四年前の学長の言葉を心に刻んでいただきたいと思います。それは、建学の精神でもあり、これからみなさんが出ていく社会でも必要なことであるからだと思います。

今日の卒業という日は、みなさんにとって一つの区切りであります。しかし、新たな始まりであるということを認識してください。これから先、それぞれの道で様々な出来事に遭遇し、様々な想いを抱く時が来ます。困難に直面した時でも、ご自身で道を切り開いていかなければなりません。迷ったら、母校を、國學院大學を過した時間や、そして仲間や恩師を思い出してください。必ずや、みなさんを支えてくれるはずですよ。

これからは、國學院大學卒業の誇りを胸に、全国各地で共に肩を組んで校歌を歌い、母校の益々の隆昌に寄与してまいります。祝辞いたします。

祝辞いたします。

新院友のみなさんを歓迎いたします

一般財団法人 國學院大學院友会

- 顧問
上野 貞麻呂 新井 さきほ
杉山 丈夫 大橋 純子
外山 勝志 蛭原 弘
岡崎 正継 安蘇 谷正彦
坂口 吉一
- 参事
荻久保 泰幸 真野 博
船田 君子 河原崎 弘
宇井 克彦 玉井 浩二
- 評議員
木村 好成 栗生 守男
高徳 雄三 植木 良一
栗本 俊雄 稲葉 久雄
蒲池 廉一郎 廣井 武司
田中 安比呂 上村 好生
大塚 勤 岡部 定征
廣井 公明 中島 精太郎
小川 勇治 坂入 益
佐柳 正三 熊崎 歳介
田中 恆清 夏井 邦男
中村 直紀 喜多山 健二
近藤 篤 赤井 益久
坂倉 良一 橋本 憲市郎
百瀬 敏記 藤井 秀嗣
宮西 修治 西川 実希

- 会長 吉田 茂穂
副会長 今井 亮 佐藤 美穂
針本 正行

- 常務理事 加藤 元茂
理事 秦 信行 菅野 雅雄
大島 居信史 吉田 源彦
塙 東男 齋藤 大武
松山 文彦 中山 高嶺
岡田 幹雄 黒田 眞子
利根 康教 大平 眞実
大村 秀司 坂本 眞佐人
宮崎 重廣 千野 隆司
中西 三千代 秋元 善行
古屋 真弘 白川 博一
湯谷 昌生

- 監事 小林 英夫 角川 賢二
寺澤 悠

126期生のみなさんへ
ご卒業おめでとうございます

人を頼れる人になる



石神 貴子 (いしがみ・たかこ/96文) 神奈川県立横浜校陽高等学校教頭

第126期生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

私が卒業したのは一九八八年、昭和六十二年です。地元の神奈川県立高校の国語科教師として四月から働き始め、翌一月に昭和天皇が崩御、元号が平成に改まりました。

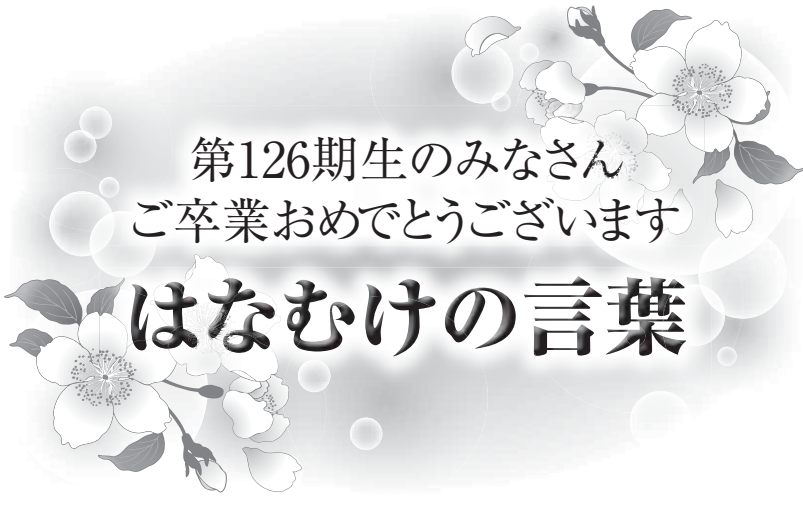
バブルの頃で、街には華やいだ雰囲気があり、企業に勤めた友人は、驚く程のボーナスをもらっていました。皆さんが生まれる少し前の話です。

それから三十年、世の中は想像以上の早さで変わり続け、学校教育にもドラスティックな変革が望ま

れています。皆さんが生まれる少し前の話です。それから三十年、世の中は想像以上の早さで変わり続け、学校教育にもドラスティックな変革が望ま

第126期生のみなさん ご卒業おめでとうございます

はなむけの言葉



した。こんなに多くの人を支えられていると実感できた貴重な経験となりました。

「迷ったらやってみる」 三十代後半、大学院派遣研修で二年間、関西に行きました。人から勧められたのですが、老母を一人に残すこと、初の一人暮らし、勤務校での仕事等、いろいろ迷いました。

でも、行って大正解でした。自分の逞しさに気づきましたし、多く

の出会いにより、それまでの殻を破って成長することができたと思っています。

「人を頼れる人になる」 仕事を続けていると様々なトラブルに遭遇します。新しいことに挑戦すれば尚更です。覚悟はしていても、「どうして」と心の中で絶叫する時もあります。困難に自力で取り組む姿勢は大切ですが、状況判断を誤り、事態をさらに悪化さ

明治百五十年に



須田 真矢 (すだ・しんや/106神2) 北海道神宮権禰宜 北海道神社庁録事

最も新しい院友、第126期の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私たちが國學院大學というご縁に導かれ、今ここに歡喜を共有しております。

が、この佳き日は偏に皆さんがこれまでの出会いと絆を一つ一つ大切にしてください。道が拓けたのは八年前の二月、紀元節の頃だと記憶をばしめ、これまでご縁をいただいたすべての方々に心よりお慶び申し上げます。

皆さんは新たな門出を迎えた今、どんな思いでこれから歩むであろう道を見つめ、その先にどんな未来を想像しているのでしょうか。

私は今からちょうど二十年前に卒業しましたが、この二十年は私が想像していた未来とは、随分と異なる道のりとなりました。考えるよりも先に行動してしまいがちな私は、周囲からの助言に

せてしまう危険もありました。人を頼ることができないのも能力です。訓練しないとできない人もいます。(私もそうでした。)

信頼できる人に相談し、周囲の人との関係を深めながら、年を重ねていくください。そしていつか「頼られる人」になっていたら理想的だと思います。

皆さまのお幸せと、ご活躍をお祈りしています。

人を敬う



小林 雄基 (こばやし・ゆうき/125法) 株式会社プリンスホテル

第126期生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

私は昨年の三月十九日に卒業式を迎えた第126期生でございます。今でも卒業式の記憶を鮮明に覚えております。部活動で共に戦った同期や後輩、共に勉強に励んだ仲間との別れはどれも辛いものでした。皆さまも大学生活の中でたくさんの仲間ができたことでしょうか。家族や自分を支えてくれた人ももちろんです。その人達に感謝して、これから人生を歩んでほしいと思います。

これから社会に出ると、今まで以上に人と関わる場面が増えてきます。そんな時にどんな相手にも、「敬う」気持ちを持って接して欲しいのです。相手を「敬う」ということは、人と会った

ら挨拶をする、素直に人の話を最後まで聞く、礼儀をもって話すなど、社会人として当然のように求められるものです。そして

私は現在、株式会社ブルランスホテルに入社し、軽井沢浅間プリンスホテルのレストランで勤務しています。お客さまに満足していただけるサービ

して相手を「敬う」ことによって、他人から信頼を得て、知恵を貰い、良

い人間関係が築けるはず

です。自分に関係ない話でも、それが自分の肥やしとなり、人として成長します。

この考え方は、私が所属していたラグビーフットボール部から培ったものです。ラグビーは自己犠牲精神が求められ、試合が終われば敵味方が関係なくなるノースサイドという言葉がある程、紳士のスポーツと言われています。大学時代には、監督から相手にリスペクトの気持ちを持って戦えとよく言われました。また、先輩への敬意や礼儀、選手間で主体的に行動する自主性など、様々な教養は社会人となった今でも心に留めておきたい教養です。

つぐ/92神) 次の方の院友の方が結婚されました。本会から当日、会長名の祝電を贈らせていただきました。

未永くお幸せに！ 浅賀勝さん(121法) 幸島れなさん(121初教)

※院友の叙勲・褒章等表彰のことについては本部まで情報をお寄せください。

おめでとう ありがとうございます

表彰等のご連絡をいただきました。心からお祝い申し上げます。今後益々のご活躍をお祈りいたします。

文部科学大臣表彰 小島俊彰氏(こじま・としあき/72史)

文化庁長官表彰 山岡知博氏(やまおか・と

もひろ/56学部) 三豊市長 山下昭史氏(やました・あきし/98経)

宮司就任 藤崎八幡宮(熊本市) 岩下通弘氏(いわした・みちひろ/118神専攻)

菊池神社(菊池市) 戸高八徳氏(とだか・はちのり/88神)

高瀬神社(南砺市) 藤井秀嗣氏(ふじい・ひで

スの提供やワイン、お酒、料理の知識の必要性を感じ、大学生活で得た経験とは全く違うもので悪戦苦闘する日々が続いております。

住所変更届・異動届のお願い 本会では、母校校友課と協力し、一人でも多くの院友の皆さまに情報発信をしていきたいと考えております。現在、住所が判明している全ての院友の皆さまに、院友会報をお送りしております。

もっと日本を。もっと世界へ。

國學院大學

理事長 坂口 吉一 学長 赤井 益久

渋谷キャンパス 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 電話 03(5466)0111(代表)

横浜たまプラーザキャンパス 〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1 電話 045(904)7700(代表)

勤務先・住所等の変更のあった場合は校友課(03-5466-0131)まで必ずご連絡ください。

国学院大学 北海道短期大学部 学長 田村 弘 副学長 平野 泰樹 知二子 信美子 寺田 恵美子 山太 草吉 長科 長科 学教 学教 科養 科養 学教 学教 文合 文合 国総 国総 院友 院友 会報 会報 情報 情報

講座のご案内

お申込み・お問合せは院友会へ

平成30年度も本会ではさまざま講座等を開催いたします。

現在決定しているものをご紹介します。大学の先生方に講師を務めていただき、多くの皆さまから受講いただいております。初めての受講の方でも分かりやすく、途中からの参加でも大丈夫です。皆さまの参加をお待ちしております。

風土記を読む(第3期)

今から1300年前の奈良時代、朝廷は諸国に国情報告書の提出を命じました。

それが「風土記」と呼ばれることに。60カ国ほどの中の僅か5カ国の風土記だけがひとまとまりの形で現在まで残った神話伝承の古代を知るきわめて貴重な古典です。まずは関東唯一の常陸国風土記を堪能してください。行方郡から間もなく鹿嶋郡(鹿嶋市・神栖市)を読み進めていきます。鹿嶋大神のために神郡が設けられ、神栖市には童子の松原があり、語り合う若い男女が共に松に化してしまう物語と成る。次いで転じて那賀郡へ。ここには有名なダイダラボの里があります。北は久慈郡。長幡部神社・静神社の創始と展開。常陸の最北多珂郡は陸奥路の入口、そこを風土記はどう表現するか?その筆力を読み取りたいと思います。

講師: 中村啓信先生(國學院大學名誉教授)

開催日: 5/9・6/13・7/11・9/19・10/10・11/14・12/12・H31/1/16・H31/2/13・H31/3/13(毎水曜日)

開催時間: 13:30~15:00

受講料: 16,200円、メンバーズカード提示者・前回受講者14,580円



源氏物語講座(第12期)~「真木柱」の巻を読む~

平成30年度の『源氏物語講座』は、『湖月抄』を参照しながら『真木柱』巻を読みます。夕顔の遺児玉鬘は、「色黒く鬘がちなる」鬘黒大将と結婚し、尚侍として出仕することとなりました。光源氏の政治的判断であり、色好みのたまものでもありました。玉鬘は、帝と鬘黒との間で翻弄され、鬘黒の北の方との関係にも苦悩しました。養父光源氏の懸想にもとまどいながら生きる玉鬘物語をみなさんと読み解きます。

講師: 針本正行先生(國學院大學副学長・文学部教授・本会副会長)

開催日: 4/30・5/14・6/11・7/9・8/6・10/1・11/12・12/10・H31/1/14・H31/3/4(毎月曜日)

開催時間: 13:30~15:00

受講料: 16,200円、メンバーズカード提示者・前回受講者14,580円



万葉集への招待(第4期)

『万葉集』は現存する最古の歌集ですが、けっして「古い歌集」ではありません。そこには人々の生活が息づき、現代にも通じる情緒があふれています。万葉びとの歴史、文化、そして習俗などを手掛かりに、『万葉集』の歌を読み進めてまいります。巻四の大家の人々の歌に引き続き、今期は巻五の大家旅人や山上憶良が詠う重厚な人生歌を読み解いてみたいと思います。当時の人々がどのような人生観を持っていたのか、考えてみましょう。

講師: 城崎陽子先生(獨協大学特任教授)

開催日: 6/25・7/30・9/24・10/29・11/26・12/17・H31/1/28・H31/2/25・H31/3/25(毎月曜日)

開催時間: 15:00~16:30

受講料: 16,200円、メンバーズカード提示者・前回受講者14,580円



生活芸術講座(一般社団法人儀礼文化学会との共催事業)

わが国の文化には、生活と深い関わりをもつものが多くあります。それを儀礼文化の『生活芸術』としています。『生活芸術』は、日本人の生活の中で発生し、長い生活の中で培われてきた文化であり、具体的には礼法・華道・茶道・煎茶・料理などがあります。これらの『生活芸術』により、われわれの生活は豊かで美しいものに高められてきました。この機会に、ぜひ「日本文化の形と心」を考え、体験して頂きたいと思ひます。

①[神道]『宗像・沖ノ島祭祀遺跡と古代祭祀』

講師: 笹生衛氏(國學院大學神道文化学部教授) 開催日: 12/9 開催時間: 14:00~16:00 受講料: 2,600円

②[古典遊戯]『投扇興を愉しむ』

講師: 儀礼文化学会遊戯文化研究会 開催日: 1/20 開催時間: 時間調整中 受講料: 3,300円

いつまでもお元気で この三月末日をもって次の方々が定年で母校を退職されます。お元気で今後益々の活躍をお祈り申し上げます。 ※(は)は、専任として奉職された年月日。敬称略。

- 田嶋一・文学部教授 (昭和六十二年四月一日)
西村清和・文学部教授 (平成二十五年十月一日)
千々和到・文学部教授 (特別専任)
豊島秀範・文学部教授 (平成五年四月一日)
宮元啓・文学部教授 (平成十五年四月一日)
特別専任

- 田中和子・法学部教授 (昭和五十六年四月一日)
大坂健・経済学部教授 (平成八年四月一日)
井上順孝・神道文化学部教授 (昭和五十七年四月一日)
小倉健・学術メディアセンター・事務部研究開発推進機構事務課主査 (昭和五十一年四月一日)



「万葉集」を担当された倉住先生の講座
毎年新春の恒例となつた『國學院の古典』。新しい年が始まるとすべに開催されるこの講座も、今年で二十一回を数えました。

今回の講座は、延べ人数にして約七百五十人の出席者を数えました。様々な分野を各先生が講義され、中には定員を超えたために申し込みを締め切った講座もあり、大盛況のうちに終了いたしました。一年一回のこの講座は、院友会報の新年号でのご案内しております。興味がおありの方は新年号をお見逃しなく! なおこの國學院の古典には、本会も共催として関わっています。

ご卒業おめでとうございます

今日から院友会の会員です(126期生)

院友会とは...

本会の正式名称は「一般財団法人國學院大學院友会」といいます。明治15年9月に國學院大學の前身である皇典講究所が設立され、同20年にその卒業生が「水穂会」という同窓会を結成したのが原点です。その後、明治23年に『國學院』が皇典講究所の教育機関として設置され、明治27年にその卒業生によって「水穂会」とは別に「院友会」が組織されました。その後両者共に活動を行うようになり、今日では「院友会」とされております。

平成19年には発足百二十周年を迎え、それを記念して全国各地・各支部で様々な記念事業を実施いたしました。

平成24年10月1日には、公益法人制度改革により、「一般財団法人國學院大學院友会」へと移行、新たな歩みが始まりました。そして昨年平成29年には発足百三十周年の節目を迎えました。

國學院大學の卒業生は「院友」と称し、本会の会員となります。(本会定款第五条による)平成30年2月現在、院友の総数は15万人を超えています。また全ての

都道府県に支部があり(全59支部)、志を同じくするマスコミ院友会、院友学術振興会、院友経済会、法学部OB・OG会の4つの協力団体もあり、会員相互の親睦・交流に加え、様々な公益事業も行っています。(本号4面・5面に全国支部長/支部総会開催予定一覧参照)

本会は、母校國學院大學の設立の趣旨を発揮し、本会の発展と國學院大學の隆昌に寄与することを目的としています。この目的を達成するために國學院大學学生支援を中心とする育成事業、講座、講演会、コンサート等の講座・講演会事業、社会貢献を目的とする会館施設提供事業、その他、同窓会組織としての根本となる会員のための同窓会事業、さらに院友の活動の拠点となる「院友会館」の運営も行っております。

会員となられた皆さまのお手元には、今後年間3回、同窓会報である「院友会報」が届きます。この中には卒業生の活躍や、母校の近況、学生の活躍が掲載されております。またホームページも公開しており、様々な情報を発信しております。是非ご覧ください。そして、これからは卒業生として母校とともに応援して行きましょう!

院友会館って?

私ども同窓会活動の拠点となる「院友会館」は、母校渋谷キャンパスの百二十周年記念一号館と国際交流センターに隣接しております。院友(卒業生)からの募金を主体として昭和七年現在の地に完成の旧会館から、昭和六十二年に改築した二代目の会館です。地上四階地下一階の会館は、母校渋谷キャンパスの南端に位置し、静かで落ち着いた空間です。

会館内は一階に「一般財団法人國學院大學院友会」の事務室・潇洒なロビー。四階に四十八畳の和室と多目的利用できる和室が三部屋。三階は大会議室と本格的なお茶室として二十四畳の和室。二階に小会議室と地下には、各種パーティが催せる大ホールがございます。今後、お仕事の関係での上京、旅行、同期会、ゼミ会、OB会等々で院友会館をご利用ください。またいろいろな講座等開催しております。どうぞご参加ください。



院友会ホームページ

院友会館 利用料金表

Table with columns for room name, time slot, and price per person. Includes categories like B1F Large Hall, 2F Small Conference Room, 3F Conference Room, and 4F Seminar Room.

院友のお集まり、ご利用時に「本会発行のメンバーズカード」「母校発行の國學院カード」をご提示の場合、又は國學院大學学生の方は、割引等がございますので申し出ください。



公益目的事業を実施

本部編(報告)

「サロンコンサート」心に残る映画音楽

平成二十九年十二月二日(土)に院友会館一階ロビーにおいて第20回のサロンコンサートを開催いたしました。

今回は「心に残る映画音楽」をテーマに開催。演奏は「セリエ・ドュ・トリオ」で二本のサクソ

今回のコンサートの来場者は百四十名。最後には全員でシングルベルを合奏。会場は、演奏者と聴衆が一体となり、とても心地よい時間を過ごしました。サロンコンサートは年間三回(七月・十二月・三月頃)、いろいろなジャンルの音楽を入場無料で提供しています。院友の皆さまも是非ご来場ください。



「新社会人キャリア講座」

在学学生を応援



育成事業(在学学生の支援等)の一つとして実施している「新社会人キャリア講座」を、一月十日(水)と一月十七日(水)に開講した。講座はライフプラン・法律編(講師: 田由梨さん)と、マナー編(講師: 村上侑美枝さん)の

「國學院の古典」開催!

毎年新春の恒例となつた「國學院の古典」。新しい年が始まるとすべに開催されるこの講座も、今年で二十一回を数えました。

院友学術振興会(國學院大學)で学位を取られた先生方(会)の主催により、一月九日(火)〜一月十三日(土)までの五日間十講座の開講で、一日の受講料は千円。ひとこまに換算すると五百円となり、ワンコイン講座として大勢の受講者から支持されております。

今回の講座は、延べ人数にして約七百五十人の出席者を数えました。様々な分野を各先生が講義され、中には定員を超えたために申し込みを締め切った講座もあり、大盛況のうちに終了いたしました。

一の説明(実践)を行い43名の参加があった。講義終了後も、疑問点や分からないことを講師に確認したり質問を行う学生の真剣な姿が見受けられた。



入学試験当日の渋谷キャンパスの様子

ふあめいしよん
▼A日程・V方式I期
の出願要項
 二月二日から四日まで実施されたA日程入学試験には、一万四千九百九人が出願しました。過去最多となった昨年度に続き、今年度も順調に志願者を獲得しています。
 今年度も渋谷、たまプラーザ両キャンパスと、地方入試会場(札幌・仙台・新潟・名古屋・大阪・福岡等)とあわせて十の試験会場で入学試験を実施しました。初日の二月二日は、雪に見舞われた会場も多くありましたが、受験生のみならず早目に行動してくださったおかげで、無事に試験を実施することができました。
 一月十二日に出願が締め切られた大学入試センター試験の成績を利用するV方式(I期)も順調に志願者を集め、七千七十三人が出願しました。

危惧されていましたが、予想を上回る受験者数を獲得することができました。これも院友のみならず、まの口頃のご活躍によるものと思っております。
 B日程入試やV方式II期を含めた最終的な出願者数は、別の機会に報告したいと思っております。
▼第十二回成人加冠式執行
 一月二十日、渋谷キャンパス二百二十周年記念二号館祭教室において第十一回となる成人加冠式が執り行われました。加冠式とは奈良・平安時代の成人儀式で、貴顕社会において最も重要な通過儀式でした。この古代日本の宮中の催しを、神道文化学部が主催して、希望する本学の新成人をお祝いしました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。
 加冠の儀では、武田秀章(神道文化学部)部長・教授をはじめ、各学部の代表を務められた先生方がそれぞれ加冠役となり、男

子(神文二年)が答辞を述べ、新成人としての誓いを新たにしました。その後、神殿に移り多数の保護者が見守る中、奉告の儀が執り行われました。
 武田学部長に続いて、新成人を代表して山田夏生君(神文二年)が答辞を述べ、新成人としての誓いを新たにしました。その後、神殿に移り多数の保護者が見守る中、奉告の儀が執り行われました。

武田学部長より冠を授かる新成人

平成三十年一月二十日(土)、院友会館B1F大ホールにて毎年恒例の新年院友交歓会を開催しました。約百六十名の院友が出席し、大変な盛り上がりを見せました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。



挨拶をする吉田会長

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

今年度は四十六人の学生が参加し、いずれの学生も院友神職会から寄贈された、男子は冠や袴、女子は着流しや正装を身につけて式に臨みましました。

誠にありがとうございました

◆福引賞品ご協賛を頂いた方々
 ◎順不同
 ・国学院大学様
 ・国学院大学若木育成会様
 ・国学院大学生活協同組合様
 ・明治神宮様
 ・鶴岡八幡宮様
 ・日光東照宮 宮司 稲葉久雄様
 ・東京大神宮 宮司 松山文彦様
 ・甲斐國一宮 浅間神社 宮司 古屋真弘様
 ・明治記念館様
 ・大成建設様
 ・グランドプリンスホテル新高輪様
 ・協立管理様
 ・おつくば ヒルトップ様
 ・おつくば 和様

◆酒肴料を頂戴した方々
 ・学校法人国学院大学 理事長 坂口吉一様
 ・国学院大学学長 赤井益久様
 ・国学院大学久我山中学高等学校様
 ・学校法人国学院大学栃木学園 理事長 木村好成様
 ・鶴岡八幡宮 宮司 吉田茂穂様
 ・明治神宮 宮司 中島精太郎様
 ・大宮八幡宮 宮司 鎌田紀彦様
 ・中目黒八幡神社 宮司 岡部定征様
 ・東京大神宮 宮司 松山文彦様
 ・上総國一之宮 玉前神社 宮司 栗原崇次様

◆おとうふう様
 ・(株)産経新聞制作様
 ・サンケイ総合印刷(株)様
 ・レストラン赤坂クーポール 青山店様
 ・村上侑美様(推)
 ・(株)トップコート 植松 正様(79期)
 ・山崎 武様(68期)
 ・佐藤豊子様(70期)
 ・金子義昭様(75期)
 ・山本富彦様(76期)
 ・中西三千代様(82期)
 ・小河原盛男様(86期)
 ・宮嶋 淳様(103・116期)
 ◆懇親会酒ご寄贈
 ・明治神宮様

国学院大学一筆箋&院友会オリジナルペンをセットで20名様にプレゼント!!

毎号行っているプレゼント企画。今号は国学院大学一筆箋と国学院大学院友会オリジナルペンをセットでプレゼントいたします。両品とも非売品です。
 一筆箋とペンは今年度の各支部で行われている総会に出席した方にお配りしているものです。今回は20名の皆さまにプレゼントいたします。ご応募お待ちしております。

応募先 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8 国学院大学院友会 プレゼント係
 応募方法 ハガキ・FAX・E-mailのいずれかで郵便番号・住所・氏名・電話番号・卒業期・卒業学科を記入の上、お申込ください。
 応募締切 平成30年4月20日(金)(当日消印有効)
 当選発表 当選の発表は賞品の発送を持って代えさせていただきます。発送は5月以降になります。お楽しみに!!

個人情報の取り扱いについて お申込いただきました個人情報は、本会で適切に管理し、本会の事業を遂行するために利用させていただきます。

鶴岡八幡宮
 宮司 吉田茂穂
 権宮司 國生護衛
 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2の1の31
 電話 0467-22-0315
 ホームページアドレス:www.hachimangu.or.jp
 E-Mail:mail@hachimangu.or.jp

相模國一之宮
寒川神社
 宮司 利根康教
 神奈川県高座郡寒川町宮山3916
 電話 0467-75-0004(代)
 http://www.samukawajinja.jp

明治神宮
 名誉宮司 外山勝志
 宮司 中島精太郎
 権宮司 網谷道弘
 権宮司 九條道成
 権宮司 江馬潤一郎
 〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1
 電話 03-3379-5511

國學院高等学校

校長 津田 栄
教職員 一同

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2丁目2番3号
電話 03-3403-2331(代)

國學院大學久我山中学高等学校

名誉校長 川 福 基 之
校長 今 井 寛 人
教職員 一同

〒168-0082 東京都杉並区久我山1丁目9番1号
電話 03-3334-1151(代)

神道大教本局

〒106-0031 東京都港区西麻布4-9-2
電話 03-3407-0524
F A X 03-3407-5655



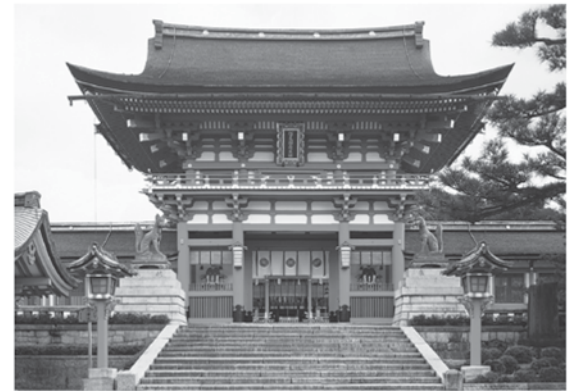
ご婚礼や各種パーティ等
お気軽にお問合せください



Meiji Kinenkan

TEL. 03-3403-1171 (大代表)
〒107-8507 東京都港区元赤坂2-2-23
https://www.meijikinenkan.gr.jp/

伏見稻荷大社



宮司 中村 陽

〒612-0882 京都市伏見区深草藪ノ内町68

電話 075-641-7331

http://inari.jp

上川神社

宮司 柴田直儀

〒078-8327 旭川市神楽岡公園2-1
電話 0166-65-3151

学校法人 國學院大學 栃木学園
理事長 木村 好成 事務局長 小藤 清
〒328-8588 栃木市平井町608 電話 0282-22-5511
國學院大學 栃木短期大学
学長 中村 幸弘 学監 木村 好成
國學院大學 栃木高等学校
校長 青木 一男
國學院大學 栃木中学校
校長 青木 一男
國學院大學 栃木二杉幼稚園
園長 栗原 和子

神宮司庁

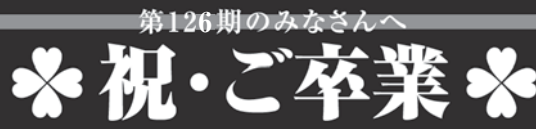
神宮大宮司 小松 揮世久
神宮少宮司 亀田 幸弘

〒516-0023 伊勢市宇治館町1
電話 0596-24-1111
F A X 0596-27-0520

樽前山神社

宮司 永井 承 邦

〒053-0035 苫小牧市高丘6番地49
電話 0144-36-6661
F A X 0144-36-6652



ご卒業おめでとう
ございます
今後のご活躍を期待します
國學院大學若木育成会

会長 加藤 圭子
副会長 今村 充伸
同 堀江 久教

國學院大學 総務部 校友課内
電話 03-5466-0131

出雲大社

出雲國造 千家 尊祐
出雲大社宮司

『平成の大遷宮』第2期事業を
平成31年3月までお仕えします

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東

北海道神宮

宮司 吉田 源彦

〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474
電話 011-611-0261

金刀比羅宮

宮司 琴陵 容世

〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町鎮座

宮城県神社庁

庁長 鍵 三夫

〒980-0014 仙台市青葉区本町1-9-8
電話 022-222-6663



志波彦神社
鹽竈神社
宮司 鍵 三夫
権宮司 野口 次郎
〒985-8510 塩竈市一森山1番1号
電話 022-367-1611
URL http://www.shiogamajinja.jp/

院友神職会

会長 松山 文彦
副会長 千家 尊祐
副会長 吉田 茂穂

事務局 〒151-8557
東京都渋谷区代々木神園町1-1
明治神宮社務所内
電話 03-3379-5511(代)
F A X 03-3379-5519

秋田県神社庁

庁長 面山 浩康
副庁長 佐々木 宮廣
副庁長 伊藤 剛雄

〒010-1427 秋田市仁井田新田2丁目15番26号
電話 018-892-7932
F A X 018-892-7793



月山神社 出羽神社 湯殿山神社
名誉宮司 緒方 久信
宮司 宮野 直生
権宮司 阿部 良一
〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向7
電話 0235-62-2355



笠間稲荷神社

宮司 塙 東男

笠間稲荷美術館

館長 塙 東男

〒309-1611 笠間市笠間1
電話 0296-73-0001(代)
F A X 0296-73-0002



宇都宮

二荒山神社

宮司 阿部 愷

〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り1-1-1
電話 028-622-5271

常磐神社

宮司 寺内 義興

〒310-0033 水戸市常磐町1-3-1
電話 029-221-0748
http://komonsan.jp/

鹿島神宮

名誉宮司 上野 貞文
宮司 鹿島 則良
権宮司 東 俊二郎

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1
電話 0299-82-1209(代)
F A X 0299-82-1625

対象団体から…がんばります!

学術・スポーツ振興資金

学術部門

院友の皆さまの「学術・スポーツ振興資金」(学術部門)「デジタルライブラリー」への支援につきましても、大変お世話になっております。本年度デジタル化する資料は『佐国物語』『土御門家記録』『佐賀祭』(絵巻)「仁孝天皇崩御之記」(附孝明天皇崩御之記)「孝天皇御養母」(八代国治旧蔵史料)になります。



「絵入佐国物語」

スポーツ部門

陸上競技部

草子「石川透編 三弥井書店平成十二年刊 所収」のなかで「前略」『佐国物語』(別名『胡蝶物語』)を、いろいろの材料を集めてこの面白いいんだ、こういう風に隣のジャンルと関わりがあるのだということをお話し申し上げる心算ですが、「中略」キーワードを四つ、美しい言葉をお耳に入れておこうと思っております。一つは夢、一つは花、一つは蝶々、一つは歌、和歌であります。「と述べられ、また「註釈・謡曲と中近世の文学作品と関連付け、あるいは古くからの一つの説話の流れに沿って多少関心を払ってまいりましたので、扱ってみたいと思えます」と『佐国物語』の魅力を御伽

「歴史を変える挑戦」一人の小さな一歩が、チームの大きな一歩へ、院友の皆さま方には、いつも多大なるご声援及び学術・スポーツ振興資金によるご支援をいただき、誠にありがとうございます。新書「二月二日、三日に行われまして第九十四回東京箱根間往復大学駅伝競走では、テレビの前での温かいご声援、そして沿道まで駆けつけて



1区浦野雄平と2区主将の向晃平

「国物語」の魅力が多角的に語られています。ご興味のある方はぜひ本書を手にとってデジタルライブラリーの画像と共にお楽しみください。学術メディアセンター 事務部図書課事務課記

「陸上競技部」の歴史を振り返ると、一人の小さな一歩が、チームの大きな一歩へ、院友の皆さま方には、いつも多大なるご声援及び学術・スポーツ振興資金によるご支援をいただき、誠にありがとうございます。新書「二月二日、三日に行われまして第九十四回東京箱根間往復大学駅伝競走では、テレビの前での温かいご声援、そして沿道まで駆けつけて

月	日	大会・競技会名	場所
4	8	桃の里マラソン	笛吹市
	15	焼津マラソン	焼津市
	15	かすみがうらマラソン	土浦市
5	中・下旬	関東インカレ	未定
6	下旬	全日本大学駅伝予選会	未定
7	下旬	夏季選抜合宿	長野県・北海道・山梨県
8	月上旬	夏季全体合宿	長野県・北海道・山梨県
	中・下旬	夏季選抜合宿	長野県・北海道・山梨県
9	月上旬	夏季選抜合宿	長野県・北海道・山梨県
10	中旬	箱根駅伝予選会	立川市
11	月上旬	秋季合宿	千葉県・伊豆大島
	4	全日本大学駅伝	熱田神宮~伊勢神宮
	下旬	上尾シティーマラソン	上尾市
12	月上旬	箱根駅伝選抜合宿	未定
1	2	箱根駅伝・往路	大手町~芦ノ湖
	3	箱根駅伝・復路	芦ノ湖~大手町
2	月上旬	神奈川マラソン	横浜市
	月上旬	丸亀ハーフマラソン	丸亀市
3	月上旬	日本学生ハーフマラソン	立川市

※調整中のものもあり

氏名	出身高校
相澤 龍明	藤沢翔陵高校
甘利 大祐	上田西高校
石川 航平	日本体育大学柏高校
伊藤 宏高	湘南工科大学附属高校
稲葉 直希	愛知高校
及川 雄志	青森山田高校
木村 琳	大分東明高校
島崎 慎愛	藤岡中央高校
下村 航也	名古屋経済大学高蔵高校
殿地 琢朗	益田清風高校
秋原 海渡	東京実業高校
原 拓巨	東海大学山形高校
藤木 宏太	北海道栄高校
古川 礼穂	埼玉栄高校
松延 大誠	福岡大学附属大濠高校

「和」を感じて

院友の皆さまには、日頃より柔道部にたいご声援をいただき、心から深く感謝申し上げます。昨年の柔道部は、ワールドカップ優勝に始まり、ロシアシニア国際、香港国際、ユニバーシアードと選出された国

際大会全てで金メダルを獲得することができました。その中でも、ユニバーシアード台湾大会においては、大学関係者をはじめとする院友の方々、学生さんまでもが台湾に声援に駆けつけていただき、大変力になりました。今現在、私は全日本柔道連盟の男子強化委員を任せ、井上康生監督をはじめとするコーチ・スタッフと連携し協力させていただきます。その中で組織力の強さをいっつも感じます。井上監督が最も大事にしている所属との連携、各地区との連携、全てにおいて「和」があるからだと思います。

私も、院友として日頃より感じていること、それは大会応援でのご声援、合宿強化へのご支援、何年経っても変わらぬ姿勢に「和」を感じさせていただいております。日々感謝してまいります。本年も、大きな目標を持った新入生が、國學院大学柔道部の門を叩いてきました。私たち指導者が学生の模範となり、今年はお一人の活躍をお約束し、國學院大学の名を高めるよう精進してまいります。今後とも応援を宜しくお願いいたします。

月	日	大会・合宿名	場所
1	5	稽古初め	國學院大学たまプラーザキャンパス
	8~10	全日本柔道強化分散合宿(60・66・73・81)	國學院大学たまプラーザキャンパス
5	27	東京学生柔道優勝大会	日本武道館
6	23~24	全日本学生柔道優勝大会(団体)	日本武道館
	8~9	全日本ジュニア体重別選手権大会	埼玉県立武道館
	29~30	全日本学生柔道体重別選手権大会(個人)	日本武道館
	20~21	全日本学生柔道体重別団体優勝大会	ベイコム総合体育館(尼崎市)
11	3~4	講道館杯全日本体重別選手権大会	千葉ポートアリーナ
	24	第31回松尾三郎杯	國學院大学たまプラーザキャンパス

監督 坂本大記(公文記)

硬式野球部

院友の皆さま、学術・スポーツ振興資金をはじめ、いつも物心両面で温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。本年も球春到来です。

昨秋の新チーム結成以降、「俺がやる」をスローガンに春季リーグ戦に向けて準備して参りました。走攻守投、それぞれの分野において戦えるチームを造るために鍛えてきました。今年は、それだけ自力を持ったチームでもあります。それを支える精神面も、いろいろなパターンのミーティングを入念に行うなど、合わせて鍛えてまいります。今年の東都一リーグ

六チームの戦力は、全チームが主力投手を中心にして経験者が多く残り、近年ではかなり充実した戦力を持ってリーグ戦に挑んでくるものと考えております。そのような中でいっつもこの事ではございますが、今年もより東都らしい混戦になるのではないかと思っております。創部百年を迎えた國學院大学硬式野球部らしく、チーム一丸となり粘り強い戦いをお見せすることは勿

ポジション	氏名	出身高校
投手	棚原 孝太	滋賀学園高校
投手	小川 樹	関東第一高校
投手	満行 智洋	大村工業高校
投手	石井 友樹	山梨学院高校
投手	池内 諒馬	津商業高校
投手	北山 大毅	つくば秀英高校
投手	影山 亮紀	済美高校
投手	福永 奨	横浜高校
捕手	川岸 正興	星稜高校
内野手	逢坂 允充	相模学園高校
内野手	山崎 晃太	宇都宮工業高校
内野手	安里 大心	沖繩尚学高校
内野手	野村 蓮	宮崎学園高校
外野手	菊池 佑威	八戸工大一高校
外野手	山本 ダンテ武蔵	大阪桐蔭高校
外野手	高山 匠	修徳高校
外野手	川村 啓真	日本文理高校
外野手	瀬戸 成一郎	鳥取城北高校

監督 鳥山泰孝(民法記)

次の壁を乗り越えろ!



前田 幸雄 (82経/株東急百貨店勤務)

学術・スポーツ振興資金

陸上競技部、第九十四回箱根駅伝十四位、第九十三回箱根駅伝十六位、第九十二回箱根駅伝予選会敗退。硬式野球部、平成二十九年秋四位、春季大会に限りならず世界大

二位(三校同率)、平成二十八年秋四位、春二位、平成二十七年秋五位、春三位。柔道部、平成二十九年全日本学生柔道体重別団体優勝大会二回戦敗退、平成二十八年度同大会ベスト八、平成二十七年同大会ベスト十六(三回戦敗退)。以上が、ここ三年間の三部会の主な大会の戦績です。陸上競技部は箱根駅伝本戦出場、硬式野球部は戦国東都一部リーグでの戦い、柔道部は全日本大会に限りならず世界大

学術・スポーツ振興資金累計表

平成28年度末積立金残高(平成29年3月31日現在)	10,409,545円
平成29年4月1日~10月31日(311件)	1,498,880円
平成29年11月1日~平成30年1月31日(200件)	964,400円
平成29年度贈呈分(学術部門1団体・スポーツ部門6団体)	△3,100,000円
平成30年1月末日現在残高	9,772,825円

皆さまのお力添えに、感謝申し上げます
◆引き続き、更なる支援のためお力添えをお願い申し上げます





全日本強化合宿で73kg級世界チャンピオンに挑む柔道部員

院友の皆さまには、日頃より柔道部にたいご声援をいただき、心から深く感謝申し上げます。昨年の柔道部は、ワールドカップ優勝に始まり、ロシアシニア国際、香港国際、ユニバーシアードと選出された国

際大会全てで金メダルを獲得することができました。その中でも、ユニバーシアード台湾大会においては、大学関係者をはじめとする院友の方々、学生さんまでもが台湾に声援に駆けつけていただき、大変力になりました。今現在、私は全日本柔道連盟の男子強化委員を任せ、井上康生監督をはじめとするコーチ・スタッフと連携し協力させていただきます。その中で組織力の強さをいっつも感じます。井上監督が最も大事にしている所属との連携、各地区との連携、全てにおいて「和」があるからだと思います。

氏名	出身高校	階級
武岡 毅	足立学園高校	60kg
村上 一騎	柳ヶ浦高校	60kg
山本 瑛介	足立学園高校	100kg超
相田 勇司	相洋高校	66kg
藤田 慶二	津幡高校	100kg
熊谷 巨輝	松本第一高校	66kg
常見 昂世	常磐高校	81kg
新井 雄士	日大高校	66kg
高倉 凱皇	大原高校	90kg
立川 佑	横浜高校	90kg

監督 坂本大記(公文記)

 <p>香 取 神 宮 名誉宮司 高橋 昭 二 宮 司 香 取 武 〒287-0017 千葉県香取市香取1697 電 話 0478-57-3211 (代)</p>	<p>日光二荒山神社 宮 司 吉 田 健 彦 本 社 〒321-1431 栃木県日光市山内2307 電 話 0288-54-0535 中宮祠 〒321-1661 栃木県日光市中宮祠2484 電 話 0288-55-0017 URL : http://nikko.futarasan.jp</p>	<p>日 光 東 照 宮 宮 司 稲 葉 久 雄 〒321-1431 日光市山内2301 電 話 0288-54-0560 http://toshogu.jp/</p>
 <p>日 枝 神 社 宮 司 宮 西 修 治 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-5 電 話 03-3581-2471(代)</p>	<p>神 田 神 社 宮 司 大 鳥 居 信 史 権宮司 清 水 祥 彦 〒101-0021 千代田区外神田2-16-2 電 話 03-3254-0753 F A X 03-3255-8875</p>	<p>東 京 都 神 社 庁 〒107-0051 東京都港区元赤坂2-2-3 電 話 03-3404-6525(代)</p>
<p>山 梨 県 神 社 庁 庁 長 根 津 泰 昇 〒400-0013 甲府市岩窪町572 電 話 055-288-0003</p>	<p>氣 比 神 宮 名誉宮司 桑 原 恒 明 宮 司 福 本 祐 喜 〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68 電 話 0770-22-0794 F A X 0770-22-0786</p>	<p>白山本宮・加賀一ノ宮 白 山 比 咩 神 社 宮 司 村 山 和 臣 〒920-2114 石川県白山市三宮町 電 話 076-272-0680 F A X 076-273-0933</p>
<p>三 嶋 大 社 〒411-0035 三島市大宮町2-1-5</p>	<p>久 能 山 東 照 宮 宮 司 落 合 偉 洲 〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390 電 話 054-237-2438 F A X 054-237-9456</p>	 <p>武 水 別 神 社 宮 司 堀 内 潔 人 〒387-0023 長野県千曲市八幡 電 話 026-272-1144</p>
 <p>大 阪 天 満 宮 宮 司 寺 井 種 伯 権宮司 寺 井 種 治 〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目1-8 電 話 06-6353-0025</p>	<p>石 清 水 八 幡 宮 宮 司 田 中 恆 清 権 宮 司 田 中 朋 清 〒614-8558 京都府八幡市八幡高坊30番地 電 話 075-981-3001(代)</p>	<p>三 重 県 神 社 庁 〒514-0005 津市鳥居町210-2 電 話 059-226-8042 F A X 059-223-0892</p>
<p>島 根 県 神 社 庁 庁 長 角 河 和 幸 副 庁 長 忌 部 正 孝 副 庁 長 勝 部 和 承 島根県出雲市大社町</p>	<p>御創建二千五十年奉祝式年大祭 ※(四月十一日～十五日)  熊 野 本 宮 大 社 宮 司 九 鬼 家 隆</p>	<p>ようこそ、日本のはじまりへ。 櫃 原 神 宮 〒634-8550 櫃原市久米町934 電 話 0744-22-3271</p>
<p>福 岡 県 神 社 庁 庁 長 西 高 辻 信 良 〒812-0055 福岡市東区東浜1丁目5-88 電 話 092-641-3505</p>	<p>遠 石 八 幡 宮 宮 司 黒 神 直 大 〒745-0816 周南市遠石2丁目3の1</p>	 <p>巖 島 神 社 宮 司 野 坂 元 明 〒739-0588 広島県廿日市市宮島町 電 話 0829-44-2020</p>
<p>鎮 西 大 社 諏 訪 神 社 宮 司 池 田 剛 康 〒850-0006 長崎市上山町18番15号 電 話 095-824-0445 F A X 095-821-9377</p>	<p>宮 崎 宮 崎 宮 宮 司 田 村 靖 邦 権宮司 田 村 邦 明 〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1 電 話 092-641-7431</p>	 <p>つ っ し 筑 紫 神 社 筑紫の國號起源 宮 司 味 酒 安 志 〒818-0024 筑紫野市大字原田2550 電 話 092-926-5443</p>
<p>霧 島 神 宮 名誉宮司 高橋 弘 平 宮 司 慶 光 院 利 致 〒899-4201 鹿児島県霧島市霧島田口2608-5 電 話 0995-57-0001 F A X 0995-57-1990</p>	<p>宮 崎 県 神 社 庁 庁 長 本 部 雅 裕 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号 電 話 0985-25-1775</p>	<p>熊 本 県 神 社 庁 庁 長 宮 崎 國 忠 〒860-0005 熊本市中央区宮内3-1 電 話 096-322-7474</p>
<p>國學院大學合氣道部 OB会 会 長 中 川 健 一 副 会 長・監 督 渡 邊 卓 幹 事 長 中 坪 佑 介 副 幹 事 長 広 瀬 健 一 URL: http://kokudaiiaki.com</p>	<p>「院友女性の会」 顧 問 佐 藤 綾 子(57期) 事 務 局 〒343-0845 越谷市南越谷3-15-16 電 話 048-962-6365 F A X 048-967-1218</p>	<p>國 學 院 大 學 院 友 經 濟 会 会 長 大 塚 勤 〒150-0011 渋谷区東四丁目12番8号 國學院大學院友経済会事務局 【連絡先】鈴木(03-5466-0117 大学経理課内) URL: http://www2.kokugakuin.ac.jp/in-yu-economics/</p>



今回は花火も見だし豊川稲荷にも参拝し74期史2組クラス会

毎年開催している我がクラス会ですが、今回は十月八日・九日に愛知県豊橋市で開催しました。例年よりは早い開催日ですが、八日の夜に花火大会が開催され、これを見



元気をもらったクラス会... 豊橋市で開催しました。例年よりは早い開催日ですが、八日の夜に花火大会が開催され、これを見

関東一小さな村のお社再建整備に向かっ

山梨県丹波山村は関東一小さな村と言われ、人口は六百人を切っています。昔から大火が重なり、古文書の殆どが焼失し歴史を失いつつある中



劣化した狛犬

この地に移住して整備に携わることになり、改めて國學院と神仏との強い繋がりを感ずります。お社の再建整備に伴い、劣化した狛犬の修復もできないか調べています。何十年放置されても、お社を守り続けてくれた一対を直してあげたいのです。

去年一年の調査期間を経て、ようやく文化財指定まで持っています。いよいよ土台の整備を進める段階まで進めました。何分お社整備の牽引をするのは初めて

は少ないのですが、返信用ハガキに記された「近況報告」によると、後期高齢者の仲間入りをしましたので、それなりの理由があります。

集合場所は豊川駅前某ビジネスホテルです。チェックインを済ませ、早速にも東海道の宿場町を訪れ、「二川本陣」を見学しました。殿様の浴室やトイレを見ました。

お誘いを受け参加しましたら、五十年前の学友がそこに!!このおじ様誰だったか知らず、しばらくはキョトン!!丸で今様浦島太郎!!お嬢さんがおばさん、ボーイフレンドが叔父様に!!しかし時間が経つにつれて、順次自己紹介や近況報告など話しているうちに学生時代の面影が徐々に浮かび、二十才の学生時代の頃の顔が浮かび上がりました。そして五十年の歳月の

会の場合は公園に隣接した所でした。翌日は豊川市に移動し、豊川稲荷を参拝しました。豊川稲荷は「圓福山豊川閣妙嚴寺」と言い、曹洞宗の寺院で、「お稲荷さん」に神道と仏教の二系統があること

國學院大學74期卒有志の集いを開催

平成二十八年十一月二十九日五時、有栖川宮記念ホールで開催されました。

速さをひしひしと感じ、それぞれが波乱万丈の人生を歩まれたお顔になっておりました。走馬灯の様に想い出され、あの古い食堂は、何処へ?あの講堂はどこに!あの頃の校舎の面影はありませぬ。只一つ有るのは神威だけでした。徐々にあの懐かしい想い出や先生方のお名前などが鮮明に思い出され、紳士になられた諸氏も昔話に花が咲き、しばし楽しい時間を過ごさせて頂き、有意義なひとときでした。玉井浩三(政)に感謝感謝です。昨年の十一月二十一日に開催した第二回にも出席させて頂き、久しぶりに古い友人達にお逢い

のごことです。院友の皆様のお知恵を拝借しなく思っています。山上の神社を整備するにあたってご意見等、是非お聞かせください。寺崎美紅(29)文記

卒業以来の再会に、皆感激 平成二十九年十一月十八日(土)午後三時から、院友会館三階の大会議室で、今は消滅してしまつたサークル「日本民謡研究会」の同窓会を開催しました。卒業以来四十数年ぶりに開く初めての同窓会であり、北は青森や一関、南は福岡、鹿

児島から二十一名の仲間が駆けつけてくれました。一昨年十月にホームカミングデーを見学してから何とか同窓会を開けられと決意し、昭和六十八年度版の住所録を頼りに趣旨を記載した文書を昭和四十六・五十三卒のOB宛に送付した処、各人の縦・横の結びつきによって住所不明者の現住所が判明し、院友会の協力も得て、最終四十七



おじさま、おばさま? 重要な説明され、OBとの絆を大切に、これからの発展に寄与するように話されました。六十周年記念を期して名譽会長となりました徳島威雄前会長より挨拶があり、自動車部が再興できた喜びと共に益々の発展を希望すると述べられました。今回は、OB四十七名、現役員八名の合計五十五名の出席を得ましたが、残念にも今日までに二十三名の会員が逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

出来ました。残念な事に三十一名の出席で、しかも政経の方が多く、文学部が少なく、しかも女性三名でした。本年の74期会には是非多数参加して頂きたいと思つています。今お互いに健康で生かされている幸せをかみしめ、学生時代の昔話を花を咲かせましょう。想い出作りにご協力を!!是非、ご参加下さいませ。所環(74)文記

【お問い合わせ】山梨県丹波山村役場 温泉観光課 0428-88-006 11メールアドレス: m-terasaki@vil.tabayama.yamanashi.jp Yamashita.jp

名に開催案内書を送付してきました。当日は午後一時から、博物館や図書館等の施設を見学、院友会職員の方から説明を受けました

乾杯の発声は山崎武副会長により行われ、この後、原真監督が現役員現在の活動状況を映像で示しながら紹介しました。今、振り返って見る時、昭和三十三年に同好の士が集まって自動車部を創立していなかったら、今日の素晴らしい友人に出会うことが無かつたと思うと本当に感慨無量です。中でも、四十期生までの部員相互の結婚が十三組(通知を受けた方)あり、初代の部長飯塚重威教授の訓話「和を大切に

胸が熱くなりました。大学見学後、ロマンスカで箱根湯本へ。一度は乗ってみたかった展望車輜での旅をしました。宿は、担当県として箱根の湯と駅伝コースでのおもてなし。参加者の一人は、「旧友たちとの語らひは、五十年前の青春時代にタイムスリップしたようで、懐かしく、学生時代を彷彿させる、若々しい皆さんの活力に接し、たくさんの元気をいただき、充実した時間でした。」と礼状を送ってくれました。本当に楽しい、すばらしい一夜でした。翌日は、箱根湯本から芦ノ湖ゴルフ地点まで貸し切りバスで駅伝コースを走行、体感しました。後、大観望、芦ノ湖スカ

幅に時間延長となり、余興として用意したゲームも開催され、あつという間に三時間が経つてしまつていました。最後は、校歌斉唱と万歳三唱で一次会を締めくくりました。今後はこの同窓会を機に三回期会や、近い将来に二回目が開かれることを願うばかりです。皆さんの日までもっと健康でお過ごしください。よう折返し申し上げます。林 吉夫(83)文記

を創立していなかったら、今日の素晴らしい友人に出会うことが無かつたと思うと本当に感慨無量です。中でも、四十期生までの部員相互の結婚が十三組(通知を受けた方)あり、初代の部長飯塚重威教授の訓話「和を大切に

79期文学科6組クラス会開催 平成二十九年十一月二十日(月)～二十一日(火)、79期文学科6組第4回クラス会を13年ぶりに開催。全国から十七名が集い旧交を温めました。クラス会は久しぶりの母校訪問からスタート。職員方の心こもった対応を得て、往時とすっかり変わった大学内を見学。祭式教室、法廷教室、食堂、常磐松ホール、図書館、博物館、有栖川宮記念ホール、そして同期の豊島秀範教授の研究室。モダンで立派になった施設、設備。学生諸君の真摯に学ぶ姿と垢抜けした姿。母校の発展の姿に

が、皆、昭和五十年当時と大きく様変わりした学内に驚嘆の連続でした。このあと全員で記念撮影をして懇親会を始めました。参加者のほとんどが実に卒業以来の再会だったので、最初から最後まで笑顔が絶えない賑わい会となりました。また皆さんは第二の人生をスタートさせており、各人が話す近況報告にはこころ・楽しく聞き入っています。このコーナーが大

に一を目標に掲げていた事が達成出来たのではないかと思います。懇親会の終わりに全員で校歌斉唱し、閉会のあとは、個々にまた各期ごとに二次会で歓談し、別れを惜しみつつ散会しました。徳島威雄(68)文記

と学の研鑽を目的に掲げた辯論部経験は懐かしく意義深いものがあつたと回顧された。辯論部の発足は明治二十五年と伝わるが、OB組織は昭和三十三年に結成された。OB住所等名簿の再整備に取り組み中の同会では、辯論部在籍したことがあるものの総会開催案内等が届かない院友からの連絡を呼びかけている。平本美知夫(82)文記

【連絡先】〒150-8440東京都渋谷区東四一〇一八 國學院大學辯論部 院友会 中條豊(87)文・母枝職員/電話090-5345-6150

【お問い合せ】山梨県丹波山村役場 温泉観光課 0428-88-006 11メールアドレス: m-terasaki@vil.tabayama.yamanashi.jp Yamashita.jp

【連絡先】〒150-8440東京都渋谷区東四一〇一八 國學院大學辯論部 院友会 中條豊(87)文・母枝職員/電話090-5345-6150

【連絡先】〒150-8440東京都渋谷区東四一〇一八 國學院大學辯論部 院友会 中條豊(87)文・母枝職員/電話090-5345-6150



福井県支部

◎支部長…谷川 元孝
(たにかわもとたか 87神2)
◎事務局…福井市毛矢
三18-111
藤島神社
新田 義和(109神2)
☎0776-1351
7010

建武中興の名將 新田義貞公終焉の地

この福井県は、後醍醐天皇を援け建武中興を成し遂げた新田義貞公が最期を遂げられた地です。上毛かるたで有名な群馬県出身の義貞公と言えど、かつて「七里万原の磯伝い」、稲村ヶ崎、名



太刀を海に奉じる新田義貞公

將の剣投せし古戦場」と歌われた古き良き文部省唱歌の「鎌倉」が思い出されます。義貞公は「日月清明」の鏡(藤島神社蔵)を所持していました。日月は太陽と月のことで「真理、正義などを象徴する」意があり、人間が守らなければならない道義・正義を大切にしています。また、忠義を尽くして国家に報いるという「風忠報國」の精神が有名です。後醍醐天皇に捧げた真心、これら「日月清明」「風忠報國」の何れをとっても現代を生きる我々に欠けている、最も必要な精神面ではないでしょうか。物質文化が横行し、このような荒廃した今の時代にこそ「義貞公のこころ」を忘れず、道義に厚く、誠心・信念や品格高い行いので

きる人間が必要とされていると思えます。折しも明治維新百五十年の今日、その維新の原動力になったのは間違いなく義貞公の建武中興にあります。



藤島神社ご社殿

義貞公は明治九年(一八七六)、明治天皇より藤島神社の社号を賜り別格官幣社として祀られました。戦災など幾多の困難はありましたが、今もなお道義を忘れない文武両道の大徳としてこの福井平野に鎮座して日本の行く末を見守ってくださっています。

◆藤島神社
福井市毛矢三18-111
☎0776-1511010
HP <http://fujishima-jinja.jp/>
新田義和(109神2) 藤島神社宮司記

奈良県支部

◎支部長…古川 通明
(ふるかわみちあき 65史)
◎事務局…橿原市久米町九三四
橿原神宮
村上 和朗(102別専2)
☎0744-111-3371

楽しさ満載「歴史に憩う橿原市博物館」

私が勤務する文化財課には、橿原市の歴史を紹介する博物館が併設されている。元は史跡新沢千塚古墳群を紹介する資料館として昭和53年に開館したが、人と人のつながりの真ん中に歴史があり、歴史を体感できる博



土器の接合体験に子ども達も夢中に

物館として、まさに市民のサロンとなるようとの思いをこめて、名称も「歴史に憩う橿原市博物館」に改め、平成26年にリニューアルオープンした。この博物館では、ハンズオンコーナーを設けて、展示している資料と同じ土器や石器など本物が所蔵している本物の資料を常時置いていて、来館者が実際に手にとるこ

とができる。そして、事前に申し込みれば、一般の団体をはじめ小・中・高校の修学旅行や校外学習としてハンズオンコーナーではあまり手に取ることの出来ない、勾玉や和銅開珎、木簡など様々な資料にも触れ、発掘調査で出土した遺物の洗浄や接合、復原作業も実際に体験できる。

この他に、毎年冬季には隣接する奈良県立橿原高校と連携して、高校生自らが企画した企画展を開催し、企画展のテーマに沿って、高校生と一緒にミニチュア土器やクッキー作りなど親子で楽しめるワークショップも開催している。



歴史に憩う橿原市博物館

◆「歴史に憩う 橿原市博物館」
橿原市川西町八五八一
☎0744-2719681
HP <http://www.city.sakai.nara.jp/kashihara.nara.jp/hakubutsukan/>
竹田政敬(94史) 橿原市教育委員会事務局文化財課勤務記

和歌山県支部

◎支部長…瀬村 浩聖
(せむらこうじ 74政)
◎事務局…和歌山市太田二〇一六三三
三
小山 豊城(81史・83修史)
☎0731-471185二三

和歌山の文化財研究を支援

今回で紹介する支部自慢の人物は、元和歌山市立博物館館長の高橋克伸(たかはし・かつぶ)さんです。

高橋さんには昨年九月の院友会和歌山県支部の公開文化講座で、「華岡青洲の麻酔薬開発と医塾杏林軒」という題で、母校の高塩博(80文・85修法・88博後)教授と共に講演していただきまし

た。その時、和歌山県の文化財関係に多勢の院友がいて、専門的なことをたくさん教えていただいたのは、とても幸いなことだったそうです。

高橋さんには昨年九月の院友会和歌山県支部の公開文化講座で、「華岡青洲の麻酔薬開発と医塾杏林軒」という題で、母校の高塩博(80文・85修法・88博後)教授と共に講演していただきまし



和歌山県支部文化講演会の高橋氏

鳥取県支部

◎支部長…山本 輝美
(やまもとてるみ 83経)
◎事務局…鳥取市国府町宮下六五一
宇部神社
兒玉 雅州(118神専攻)
☎0857-2115025

期待の鳥取県支部 ニューフェイス

宇田川真信さん
今回ご紹介させていただいたのは、当支部期待の新星「宇田川真信(うだ

院友会報発行のご案内

- サービス内容**
 - 内容 年3回発行の院友会報発送時に、宣伝物(チラシ、ハガキ等)を同封いたします。
 - 「院友会報発送予定時期」
 - ① 8月上旬(暑中見舞い)
 - ② 12月中旬(新年号)
 - ③ 4月上旬(新院友歓迎号)
 - 発送時期は、若干前後することもありますのでご了承ください。
 - 部数 1回あたり97,000部(※平成30年3月現在)
- 料金**
 - 3円×部数+消費税(※1回につき)
- 注意事項**
 - 封入物 貴社で作成をお願いいたします。
 - ※校正段階で内容を確認させていただきます。
 - 封入物には、必ず院友のご担当者名とその方の卒業期・卒業学科を明記してください。
 - サイズ 応相談(原則としてB5判)
 - 納品先 國學院大學院友会 宛
 - 封入物を上記発行時期の2週間前までに納品してください。
 - その他 内容によっては、お取り扱いできない場合もありますのであらかじめご了承ください。
- お申し込み・お問い合わせ先**

國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL 03-3400-7781 FAX 03-3400-7996 メールアドレス: inyuukai@kokugakuin.or.jp

がわ・まのの(『』)さんです。生まれも育ちも鳥取の生粋な鳥取っ子! 幼くから故郷を愛する若人です。平成23年、國學院大學神道文化学部へ入学。勉学に勤しみ、平成27年に卒業(第123期生)。帰鳥し、矢矧神社(やはぎじんじや)禰宜として、宮司であり鳥取県神社庁主事でもあるお父様を助けておられま

す。また、神明奉仕に勤しむ傍ら、見識を深めるべく民間会社に勤務し、自身の研鑽に務められています。

そんな彼に周囲からの期待も高く、所属する鳥取県神道青年会では、五十周年記念事業の事業部長という大役を任せられ、様々な事業を立案・実行して

の記念事業を誠実に遂行されている姿は見事の一語です!

趣味はバイクツーリングで全国各地の名所を巡っているそうです。昨年の夏は北海道に出かけ、道南以外約2000キロを五日間かけて走破したとの事です。特に印象に残ったのは日本海オロロンラインで、見晴らしの良い景色とまっすぐな道が非常に美しかったです。

全国の各地方は同様に、当支部においても組織を維持・向上させていくのは大変な時代になりました。しかし、彼のような素晴らしい若い力が新たな活力をもたらしてくれるものと期待しております。

兒玉雅州(118神専攻記

島根県支部

支部長：青木 義興 (あおき よしおき) 69歳・70神専攻
事務局：松江市八幡町三〇三
平濱八幡宮
青木 義親(103神)
☎〇八五二一三七一
〇四三五

神と仏の祭典



秦 和憲さん

出雲国神仏霊場は、一部鳥取県も含む出雲圏域の二十社等を等しく巡拝する霊場です。参加神社のほとんどの宮司は院友です。



護摩木のお焚あげをする山伏



須我神社での神仏合同祭事・参進前の修祓、左手前は青木義興支部長

(日)に執り行われま

す。遠くは北海道から毎年参加される方もあり、昨年も前夜から会場近くに宿泊し座席は当日に臨み

ました。祭典では、島根・鳥取両県知事も参列し玉串拝礼(お寺では焼香)されます。参拝バスを繰り出す社寺もあり、会場は所狭しと参列者で埋まっています。

また、本来はお寺がよく行われる行事ですが、ここ数年「お砂踏み」が定着しており参列者に好評です。実際に社寺から持ち寄られた砂の上を踏

岡山県支部

支部長：三原 千幸 (みはら ちゆき) 77 (みはら ちゆき) 77 神研・79史(2)
事務局：岡山市中区奥市三二二
岡山縣護国神社
河野 薫(95神専攻)
☎〇八六一二七一一
三〇一七

桃太郎の鬼退治

某携帯電話会社のCMで改めて知名度を上げた感のある桃太郎。その桃太郎のモデルとされる人物が吉備津彦命で、鬼とされる温羅(うら)との争いが鬼ヶ島(女木島)であったという昔話。その吉備津彦命が主祭神として奉斎されているのが「吉備津彦神社」。鬼とされた温羅もまた神として境内地に祀られている。しかし節分祭には豆

をまかれ、鬼退治されるその心境や如何に。実はこの二人、晩年は良き関係を築いたとも伝わっており、心軽く救われる。

備前の國一の宮たる「吉備津彦神社」は、岡山藩主池田光政・綱政親子の庇護を受けて所縁の神域地に造営され、守分清身氏(95神専攻)は、平成十年から宮司職に就かれ、由緒ある神社行事に、新たな行事に取り組んでおられる。当然社家のお生まれ



宮司の守分清身さん

だと思ひ込んでいたら、実は奥様との縁で神職後継を決定されたとか。それまでの会社勤務を辞し、周囲から「資格取得には國學院が良い」と勸

広島県支部

支部長：多賀 嗣人 (たが つとむ) 71
事務局：廿日市市宮島町一
厳島神社
宮崎 圭爾(84史・89神専攻)
☎〇八二九一四四一
二〇二〇

宮島に魅了されて



柳元悠樹さん

私は長らく千葉県に在

住していましたが、平成二十九年より神職として厳島神社に奉職し、広島県の廿日市市宮島に参りました。他大学を卒業後、一般企業に十数年勤務しましたが、一般家庭ながら以前より希望していた神職になるべく、國學院大學に編入学し神職資格を取得しました。

宮島訪問のきっかけは、國學院大學在学中に厳島神社の参拝に訪れたことでした。私は神社巡りが好きなのですが、ある時ふと海上に立つ大鳥居を雑踏で見て「厳島神社に行ってみようかな」と思い立ちました。そして訪れた宮島と厳島神社では、弥山と海と、社殿の醸し出す雰囲気的美しさに感動しました。神社から海と弥山を眺めながら「こんな美しい神社に

山口県支部

支部長：竹中 恒彦 (たけなかつつひこ) 73神
事務局：下関市中之町一
龜山八幡宮
竹中 信彦(109神)
☎〇八三一三一一
一三三三

心新たな決意で初日の出を拝す



工藤弘志さん

年末には一年間の総括をして、明るく年の目標を立てる方も多くいらっしゃると思います。その目標の成就を元日、神社に初詣をしてお祈りするというのが一般的でしょう。初詣で、神社と共に、もう一つ拜まれるものが私の奉務神社の豊功(とよこう)神社にはあります。

これが当社の新年初めの神賑行事であります。初詣に来られる方の一年間の始まりだと思ひ、幸を祈って神事に励んでいく次第でございます。ところで、昨年十一月十二日には、ご鎮座より百年を迎へ、宮司の父共々式年大祭にお仕えいたしました。当日は前日の大雨も清めの雨となったのか、心地よい秋晴れの中、祭典、奉納行事も盛大裡に斎行出来ました。



旧藩主毛利家の霊屋として創建された豊功神社

殊に式年大祭に向けて拝殿の改修などいろいろと記念事業を行った中で、宮司の念願叶って宝社に取り組んでいる院友の田子雅之(たご まさゆき)78(経)さんを紹介いたします。

徳島県支部

支部長：大岡 慶久 (おおおか よしひさ) 75(経)
事務局：阿波市市場町市場上野段一四九
北岡 晃(85法)
☎〇八八三一三六一
四〇六三

障がい者に寄り添って



田子雅之さん

「小さくてもキラリと光る存在でありたい」。そんな思いで障がい者福祉

社に取り組んでいる院友の田子雅之(たご まさゆき)78(経)さんを紹介いたします。田子さんは平成十五年、社会福祉法人アンドーを立ち上げ、就労支援センター「かのん」の北北島福祉ホームありの美等の福祉施設を運営する法人の理事長として活躍されています。施設には約八十名の利用者さんが、毎日通所されています。田子さんは、院友会徳島支部の監事としても活躍頂いています。

また、徳島県が認定する障がい者マイスターに、小さい施設ながら三名の利用者が認定されるなど、障がい者の自立、就労支援に積極的に取り組む、まさにキラリと光る施設運営をされています。そして社会福祉法人アンドーには、二名の院友が評議員として加わり側面から支援されています。田子さんには、自主生産事業では、シヤパン・ブルーとして注目を浴びている阿波藍の藍染め作品を制作、販売。また「みんなちがって・みんないい」の金子みすずの詩より「みすずパン工房」と命名し、パンの製造販売も行っています。

社会福祉法人アンドー
鳴門市大麻町東馬話字
諏訪の元七〇一
(かのん本館)
☎〇八八六九七二二二
http://a-canon.jp
北岡 晃 89法記



◎支部長：田邊 捷
(たなべ・はやし) / 68
神研

◎事務局：東温市牛淵
七二八
相原 宗正(80史・81
神専攻)
☎〇八九一九六四一
八七五二

嫁して来て

記紀によれば、伊予国は淡路島に次いで産まれた国であるとのこと。霊峰石鎚山、来島海峡を望み、院友の方々により神社が祀られていま



菅 賢志さん(84法)・園子さんご夫妻

事務局長の相原先輩は、そのお一人であり、私共にとりましては弓道部の先輩でもあります。私も主人と弓道の縁で結ばれました。当時弓道部は男女共東都リーグ一部で、私は弓道場、教室、研究室、図書館というスクエアで四年間過ごしたと申

しても過言ではありません。卒業後、玉川学園高等部で三年余国語科教員の傍ら石岡久夫先生(35高師・42学国史)との縁で弓道の指導にも携わらせて頂きました。嫁いで三十回目の記念日の翌日から、奇しくも講師として愛媛県高等学校でお手伝いをさせて頂いています。プランクに悩み乍ら学部で学んだ事を、少しでも愛媛の生徒に伝えられれば幸いです。大手門を校門として戴く、歴史を感じさせる佇まいの高等学校です。学校では弓道に関わってはいませんが弓道部は優秀です。私も、優に還暦を超え今春には辞するつもりですが、些かの間で以前学んだ事を活かす場を与えられたことに感謝しています。今後は主人と二人、ゆっくりと弓道を楽しめれば重畳と存じて居ります。

嫁して来て、伊予に四十歳(よそごせ) 春の宵 菅 園子(85文) 愛媛県立西条高等学校 記



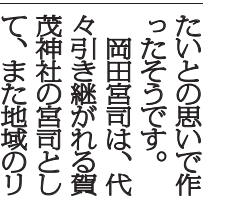
◎支部長：大久保千亮
(おおくぼちたか) / 73史

◎事務局：高知市天神
町一九二〇
天満宮
山中 隆寛(92神・2
☎〇八八八三三一
二八九六

幸せ呼ぶしんじょう君御守

皆さんは、平成26年の『ゆるキャラグランプリ』で、一位となるグランプリを受賞したキャラクター『しんじょう君』をご存じですか。須崎名物鍋焼きラーメンの帽子を被った、大きな瞳が可愛い、ニホンカワウソをモチーフにした須崎市のマスコットです。

同市の賀茂神社では、院友の岡田博親(宮司)おからだ・ひろちか(99神)が、このしんじょう君をデザインした御守を製作しています。しんじょう君の日本一にあやかっ表には、日本一幸福、裏には、触ると願いが叶うと言われているしんじょう君のおへそをデザインしているそうです。販売するのは通常サイズ(700円)と大型サイズ(三、〇〇〇円)です。この御守は、平成27年より販売を始め、明治維新から一五〇年にあたる今年に新しいデザインも登場。鍋焼きラーメンの帽子を坂本龍馬の髪型に替えた凛々しいしんじょう君です。日本一となった幸せを、皆さんに届け



「しんじょう君」のお守り

たいの思いで作ったそうです。岡田宮司は、代々引き継がれる賀茂神社の宮司として、また地域のリーダーとして、日々精進されています。古い伝統を守り乍ら、新しいものを取り入れていくことその姿を、今日もしんじょう君が優しく見守っています。

◆賀茂神社
高知県須崎市多ノ郷



◎支部長：西川 祝夫
(にしかわのりお) / 72文

◎事務局：佐賀市鍋島
三二二二〇
辻 勝之(88文・2
☎〇九五一一三三
二〇八六

院友で支える「肥前さが幕末維新博覧会」



七田忠昭さん

今年には明治維新百五十年の年、佐賀県では記念行事「肥前さが幕末維新博覧会」が三月十七日から十ヶ月間開催されます。幕末の佐賀が科学技術や軍備、医学において国内最先端であったことはあまり知られていません。十代藩主鍋島直正は、欧米列強の植民地政



◎支部長：田村 靖邦
(たむらやすくに) / 74政・75神専攻

◎事務局：福岡市東区
箱崎一三二一
宮崎宮
山本 泰正(91神)
☎〇九二一六四一
七四三二

大学時代の経験を糧に



前田慶之助さん

私は、福岡県福岡市に鎮座します宮崎宮で出仕として奉仕させていただいておられます。大学では別科神道専修Ⅱ類に在籍しているのが、テレビにも時折登場する歴史家、大園隆二郎氏(83史)で、他にも県立図書館の山口久範近世資料編さん室長(90史)、県立佐賀城本丸歴史館の南里昌芳学芸員(100神)や私など院友がそれぞれ施設で頑張っています。

大田区に鎮座します雪ヶ谷八幡神社で実習とさせていただきます。この実習を通して、神社で奉仕する上で大切な祭式はもちろんです、身だしなみや言葉遣い、礼儀などたくさんの方を学び経験することができました。この二年間が奉職後も糧となり現在の奉仕にとても役立てることができており、貴重な二年間でした。また、在学中に院友を始めたくさんの方と知り合う機会があり、幅広い人脈を作ることができ、充実した学生生活を送ることができました。

私の出身は長崎県の上五島で、島ならではの自然の豊かさ、地域の方々の温かさに恵まれ育ってまいりました。中学高校では野球部に所属しておりました。この中で野球



◎支部長：伊東 昭建
(いとうあきたつ) / 76神

◎事務局：鹿児島市照
国町一九一三五
照國神社
木佐木 誠二(95神
2)
☎〇九九一三三
一八二〇

未来の子どものために



田上真由美さん

平成十八年四月、一市二町の合併を機に出水市市議会議員となった。自問自答を繰り返して、熱意と不安が交錯する日々を過ごしたのが昨日のようだ。鹿児島県出水市はツルの飛来地で、平野の広がるとても過ごしやすい地である。私は、日本一

祝電サービス実施中!

本会では、結婚される院友の方々へ祝電をお贈りしております。ぜひご利用ください。

お申し込み方法

- ①申込者のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
- ②結婚される方のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期 ※院友のご家族の場合は続柄(一親等以内)
- ③結婚式の日時
- ④お届け先(〒、住所、電話番号、会場名/ふりがな付き)
- ⑤新居の住所、電話番号

以上を正確に明記の上、ハガキ、FAXまたはメールで一週間前までにお申し込みください。

お申し込み先

國學院大學院友会 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL 03-3400-7781 FAX 03-3400-7996 電報サービス係宛
メールアドレス: inyuukai@kokugakuin.or.jp

院友会報 広告募集

広告を募集しています

詳細は事務局までお問い合わせください

TEL 03-3400-7781

の八幡大鈴のある箱崎八幡神社の権禰宜として奉職し、娘二人を育ててきた。この経験が私の宝物であり、原動力であった。「子育てって楽しい!」と母親が笑えることがどれだけ大切か知っています。子育てって、その環境を整備、子育て支援に取り組むたいと活動しているからこそのこと。我が国では毎月一回、助産師の先生をお呼びし、子育て教室「命と絆」を開催しており、早くも七年が経過した。御祭神の神功皇后の御神威をいただきながら、朗らかに前を向き、公私ともに未来の子どものために力を尽くしたい。

田上真由美(92別専)記

もつと日本を学ぼう

―公益目的事業を全国で展開―

公益事業、今年度も全国各地で実施

前号・前々号でもお知らせのとおり、今年度も各支部主管で様々な公益事業が行われました。実施に際しては、関係機関等のお力添えをいただきながら、公益目的支出実施計画に基づき順調に実施させていただいております。厚く御礼申し上げます。

前号・前々号でもお知らせのとおり、今年度も各支部主管で様々な公益事業が行われました。実施に際しては、関係機関等のお力添えをいただきながら、公益目的支出実施計画に基づき順調に実施させていただいております。厚く御礼申し上げます。

報告

一般公開「海山に祈る」

◎記念講演「祭りを続ける、祈りを支える」

◎天空遙か―鎮魂の歌声―

福島県浜通り支部

福島県浜通りの支部は、平成二十九年十一月十一日(土)、「海山に祈る」をテーマに、記念講演会と天空遙か―鎮魂の歌声―を福島県南相馬市市民報交流センターで開催しました。

今回の公益事業は、一般公開により福島県中通り支部と合同で実施し、院友、学生、一般市民等で会場が満席となり大盛況でした。

記念講演は、母校神道文化学部の黒崎浩行教授が「祭りを続ける、祈りを支える」の題で講演をいただきました。

東日本大震災・東京電力福島第一原発事故前に、福島県内で催されてきた祭りや伝統文化、震災後被災地での祭り継承や復興への祈りを支える取り組みの意義と課題について、詳細な現地調査を基にした考察・研究成果が発表されました。

講演後、民族衣装を身にまとった東京在住のモングル出身歌手オドバルさんによるオルティン・ドーと、日本口琴協会代表の直川礼緒氏による口琴演奏が披露され、国境を越えた文化交流を体験し心豊かな感動を会場いっぱい満たしました。

オルティン・ドーとは、モングル民族の代表的な歌唱法の一つで「長い歌」の意を持ち遊牧生活と深く関わり、大草原や山、川、親や親友への愛を賞賛し、人間の運命への反省を表現。外拍節的なリズムで、豊かな装飾やファルセット、長く継続する、流れるようなメロディーを伴い、極めて広範囲な音域で歌わ



美しいオルティン・ドーを聞かせてくれたオドバルさん



黒崎教授の講演

る特徴があり、二〇〇五年(平成十七年)、ユネスコ無形文化遺産に登録されています。

南相馬市といえは、「相馬野馬追」(国指定重要無形民俗文化財)。甲冑競馬、神旗争奪戦等騎馬武者の繰り広げる勇壮な戦国絵巻が、一千年以上継承されて来た伝統行事です。(毎年七月開

岩手県支部は、長らく公益目的事業を実施してまいりましたが、この度は岩手大学に事務局を置く蝦夷研究会に講師を紹介していただき、平成二十九年十二月十七日に「公開講演会『古代蝦夷と城柵』」を、盛岡市の「プラザおでってホール」で開催することができました。もちろん入場無料であるが、来場者には四十頁のレジュメを配布し、理解に供した。

午前中は古代蝦夷について、文献史料から東北学院大学の永田英明教授が、考古資料から岩手大学の八木光則客員教授が講演し、午後は多賀城や秋田城など北東北に分布する古代城柵について、文献史料から岩手大学の樋口知志教授が、考古資料から秋田市文化振興課の伊藤武士副参事が講演した。その後のシンポジウムでは、コメンテーターからの意見や感想が述べられ、また会場から寄せられた質問に回答しながら、定期的に四時三十分を終了した。

講演の内容は、極めて学術的・専門的であり、来場者数も心配された。しかし、首都圏や隣県からの来場者もあり、百九十席のホールではあったが、開会時には空席が目立つこともなかった。研究心や好奇心旺盛な聴衆ばかりで、金田一京助先生からアイヌ語研究の薫陶を受けた高齢の院友からは「蝦夷とアイヌの関係」の質問が寄せられ、この回答には多くの人が目を輝かせて聞き入っていた。

支部長 鈴木恵治(74歳) 記

今年度は、七月に千々和到教授中世史専攻ゼミ生参加のもと「相馬野馬追拝観」に続いての活動となり、壮大かつ勇壮な光景を描きながらの美しき伝統に魅惑を感じた有意義な企画となりました。

副支部長 齋藤庸生(86歳) 記



学術的・専門的な内容であったが、盛況であった講演会

平成30年度 國學院大學院友大会のご案内

『今年は5月、渋谷で再会です！ 126期生は名刺交換の場にどうぞ！』
毎回の楽しみ“全国銘酒コーナー(東日本編)”も！

再会、新しい出会い、情報交換etc. どうぞ楽しいひとときをお過ごしください。当日は、全国各地からおおぜいの院友が集います。部会やサークル、ゼミのOB会などのご参加も大歓迎です。また、今年は東日本の各支部から自慢の銘酒が届きます。ぜひ飲み比べをお楽しみください。皆さま、お誘い合わせの上ご参加ください。

日時：平成30年5月26日(土) 午後6時から
会場：國學院大學渋谷キャンパス 130周年記念5号館「アリーナ」
東京都渋谷区東4-10-28

会費：5,000円/124期～126期(新院友) 3,000円
ご家族の同伴割引、在学生の割引もあります。詳しくはお問合せください。

※なるべく事前にお振込ください。ご協力お願い申し上げます

「我が家は3世代國大生」ご応募ください

國學院大學院友会では、親子3代にわたり國學院大學で学んで卒業された方々(故人、在学も含む)に対して、感謝の意を表しております。対象は、親子3世代(直系の親・子・孫)が、國學院大學または皇典研究所の卒業生で、当日1名以上が院友大会に参加できる方とさせていただきます。該当の方は、同封の院友大会出席ハガキの「我が家は3世代國大生」欄に必要事項をご記入の上お知らせください。当日、記念品をお贈りいたします。ただし、ご応募は1回限りとさせていただきます。



▲毎回好評の全国銘酒コーナー



▲平成28年度院友大会の一幕

院友大会ご出席の際は、同封の出席はがき(切手不要)・Eメールでお知らせください。合わせて、特別講演会のご出席の有無もお知らせください。【5月16日(水) 必着】当日は、出席者名簿(卒業期・学科・氏名・勤務先：役職を記載)を配付いたします。

お申込・お問合せ

一般財団法人 國學院大學院友会
☎03-3400-7781 / ☎03-3400-7996
✉inyuukai@kokugakuin.or.jp

國學院大學博物館 特別展

「狂言―山本東次郎家の面―」 講演会のご案内

國學院大學博物館 特別展「狂言―山本東次郎家の面―」に関連して、山本東次郎氏による講演会が開催されます。ぜひご来場ください。

講師：山本 東次郎氏 (69才)
・大蔵流山本東次郎家の当代
・重要無形文化財保持者(人間国宝)

日時：平成30年5月26日(土) 午後4時から
会場：國學院大學渋谷キャンパス 百周年記念館4階「百周年記念講堂」
東京都渋谷区東4-10-28
主催：國學院大學 後援：國學院大學院友会



□お申込み方法□

- ▶院友大会ご出席で聴講希望の方
同封の、院友大会出席ハガキでお申込みください。
- ▶特別講演会のみ聴講希望の方
國學院大學博物館のホームページからお申し込みください。[http://museum.kokugakuin.ac.jp/] 4月下旬頃受付開始予定。

※ご注意

聴講のお申込みは、同封の院友大会出席ハガキ、又は國學院大學博物館ホームページからの何れかとなります。

□ご案内□

- ◆特別展 会期 平成30年5月26日(土)～7月8日(日)
- ◆特別展 会場 國學院大學博物館 企画展示室

講演会前に、ぜひ博物館の特別展をご覧ください。講演が、より身近に感じられるはず。詳細は、國學院大學または國學院大學博物館のホームページもしくは、特別展のチラシ等をご参照ください。いずれも4月下旬に公開予定です。

入場無料
事前申込制

予 告 平成三十年度支部長会議 来る五月二十六日(土)に開催

毎年開催し、平成三十年度は通算三十八回目となる支部長会議を、来る五月二十六日(土)に母校渋谷キャンパスで開催することが決まりました。

この支部長会議は、毎年全国の支部長と事務局担当をお招きし、本部の事業報告や本部と支部との諸手続きの確認、又



平成29年度支部長会議の様子

母校國學院大學からの報告を伺うなど、重要な会議である。

前回は、國學院大學創立百三十五周年・本会発足百三十年ということとで、会議終了後に行われた記念事業に参加した。今年度は、院友大会が同日に開催されることが決定しており、支部長と事務局担当者は会議終了後に講演会や院友大会に参加していただくことになっている。

平成30年度 ホームカミングデー

10月20日(土)です！

渋谷キャンパスで開催です！
間違いなく楽しい1日です！どうぞお楽しみに！

皆さま、お誘い合わせの上お越しください。また、今年も部会やサークルのOB会でご参加いただける企画もございます。大勢の皆さまのご参加をお待ちしております。

